

令 3 年度ふるさと創生 NPO 活動応援事業報告書

団体名	予防カフェ	
<p>1. 事業内容について、進捗状況報告書をまとめるような形で記載してください。</p> <p>福祉と女性の視点から自助、共助の在り方を再検証して「今やろう！命を守る 7 つの備え」に取りまとめることとし、福祉等専門家の意見、支援者や障がい者の意見などを取り入れ、また、防災訓練での実地検証を行いながら、災害情報の収集方法や避難経路の事前確認など、各個人が今すぐ取り組むべき対策をカテゴリー別にイラストで分かりやすく構成した冊子を作成しました。</p> <p>①大分合同新聞社・デザイナーと打ち合わせ</p> <p>「いつでも誰でも簡単に」をコンセプトに月 1～2 回の打合せ、試行錯誤を重ねながら冊子製作に取り組む。</p> <p>②避難訓練・体験会を実施 (参加人数延べ 4 8 5 人)</p> <p>「参加者の声」をヒアリングし冊子構成などの参考にした。</p> <ul style="list-style-type: none">・トイレが大変だった・暗闇が怖かった・災害のこわさを知った・地域の防災訓練に参加したい・認知症発症発見し地域連携・障がい者の方々の発災時の不安・1 月 22 日の地震に備えられた <p>③各団体の方々との意見交換会</p> <p>子どもや高齢者の目線、介助者の視点など取り組みやすい工夫などを協議</p>		
<p>2. 事業を実施している様子等が分かる写真を 4 枚以上添付してください。</p>		
   		

3. 来年度以降、事業終了後も、その効果や結果が継続されるために、組織としてどの様に、体制や対応をしていくのかについて記載してください。

当団体の強みは、福祉の視点から開催する防災訓練講座です。今後は各種団体と防災訓練等でこの冊子を活用し、参加者の地域リスクに寄り添った防災対策を実施することにより、早期避難などの減災につながり、安心して暮らせる地域づくりにつながります。

今年度参加していただいた各団体からも、「また来年度も防災訓練を予防カフェでお願いしたい」、「普段の防災訓練で知らなかったことを知ることができて勉強になった」と喜んでいただきました。

今後とも、この冊子を活用して一人でも多くの人の自助力の向上につなげられるように、防災講座を開催していきたいと思えます。